

# BeFine!

第46期

期末株主通信

2012年4月1日～2013年3月31日

証券コード 6869

特別企画・社長に聞く…………… 3ページ

## シスメックスQ&A 「新・中期経営計画」について

シリーズ・シスメックスあんしん物語 [第5話] …… 7ページ

## 僕らの近くにシスメックス



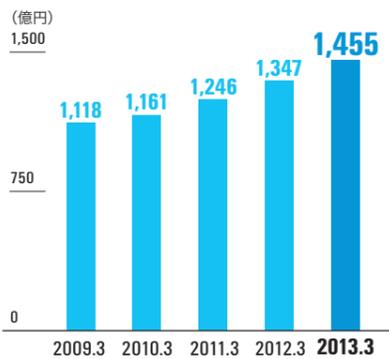
モンゴル高原

# 売上高は13期連続増収、 営業利益は12期連続増益を達成しました。

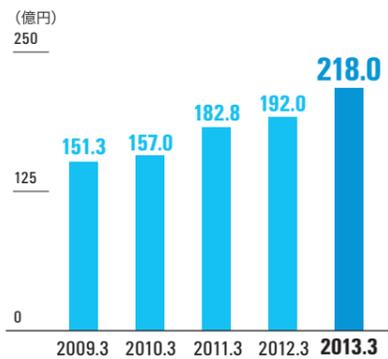
第46期  
決算のポイント

- ポイント  
**1** 米国・中国での買い控えの影響を一部受けつつも、国内・海外ともに増収を達成
- ポイント  
**2** 増収効果に加え、販管費の抑制などにより利益が増加

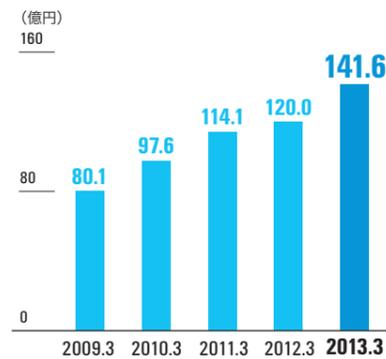
売上高 **8.0%** 増  
(前年同期比)



営業利益 **13.5%** 増  
(前年同期比)



当期純利益 **18.0%** 増  
(前年同期比)



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2013年3月期 通期の業績は、米国・中国での買い控えの影響を一部受けながらも堅調に推移し、国内・海外ともに増収を達成しました。また、増収効果や販管費の抑制などにより増益となり、売上高と全ての利益において過去最高を達成しました。売上高は前年同期比8.0%増、営業利益は同13.5%増、経常利益は同20.1%増、当期純利益は同18.0%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比6.0%増、営業利益は同18.4%増を達成したこととなります。

国内は、ソリューション提案などが好調に推移し、増収となりました。海外では、ヘマトロジー分野\*を中心に売上が順調に伸び、全ての所在地で増収を達成しました。特に中国では、一部で販売停滞の影響を受けながらも、ヘマトロジー分野、血液凝固分野で増収を継続し、売上高が前年同期比26.6%増と大幅に伸びました。これにより、当社グループの海外売上高比率は72.4%となりました。

配当につきましては、1株につき34円(中間期17円、期末17円)を予定しておりましたが、創立45周年記念配当4円を含む6円増配とし、年間40円といたしました。これにより11期連続の増配となり、連結配当性向は29.1%となります。今後も継続的な安定配当を目指してまいります。

2014年3月期の通期連結業績見通しにつきましては、売上高1,750億円、営業利益300億円、経常利益300億円、当期純利益185億円を計画しています\*。また、配当につきましては、年間で1株につき42円を予定しております。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

\*2014年3月期想定為替レート：1USドル=95円、1ユーロ=125円で算出



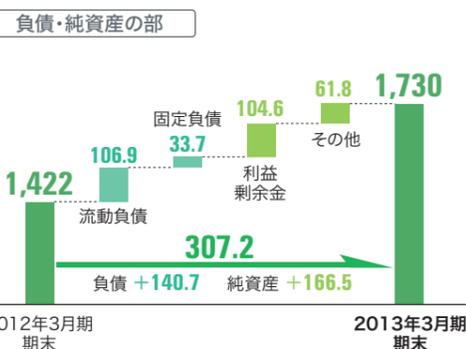
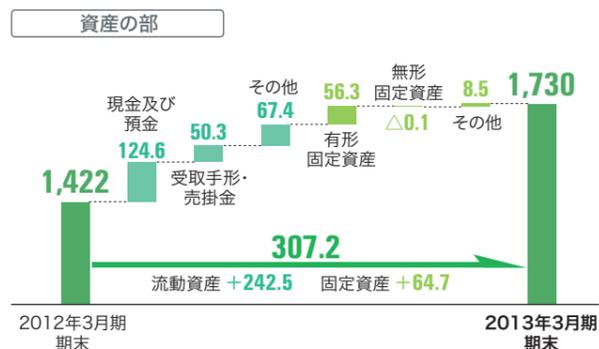
代表取締役会長兼社長

家次 恒

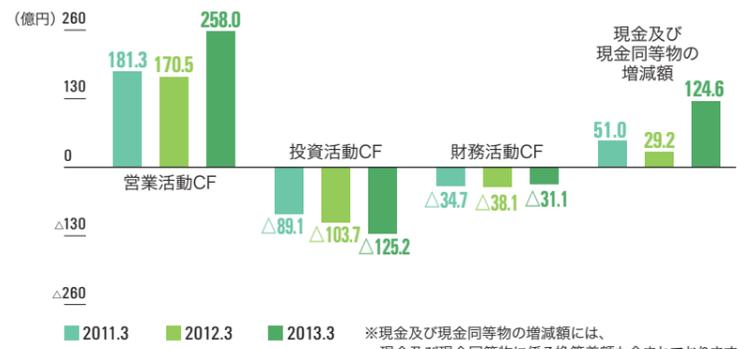
いえつぐ ひさし

【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社(現シスメックス株式会社)に入社。1996年、代表取締役社長に就任。【趣味】読書、ゴルフ、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

## ●貸借対照表の増減要因 (億円)



## ●キャッシュ・フローの推移



## ●1株当たり配当金/配当性向



※本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

\*ヘマトロジー分野: 血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

# 「新・中期経営計画」 について

シスメックスはこのたび2016年3月期を最終年度とする新しい中期経営計画を発表しました。

「新・中期経営計画」の概要について、社長の家次がご説明します。



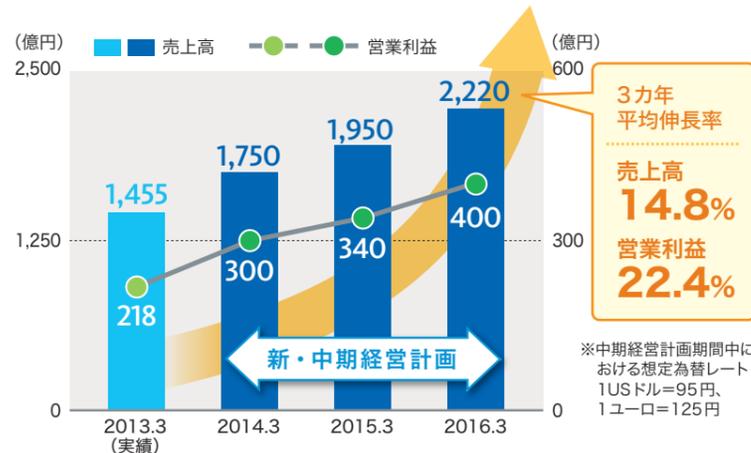
## Q 「新・中期経営計画」の目標は？

**A 売上高 2,200 億円、  
営業利益 400 億円を  
目指します。**



新・中期経営計画では、3つの基本戦略を継承し、さらなる成長の加速と収益性の向上を図ります。当計画の3カ年において、売上高で平均14.8%、営業利益で平均22.4%の伸長を計画しており、2016年3月期には、売上高2,200億円、営業利益400億円の達成を目指します。また、グローバル企業としてより確固とした地位を獲得するため、組織再編を行いました。今後は研究開発への継続的投資、生産能力の強化など、将来の成長に向けた環境整備も進めたいと考えています。

■新・中期経営目標 (2014年3月期～2016年3月期)



## ■新たな組織体制



## Q 今回の「新・中期経営計画」のポイントは？

**A 事業ごとにビジネスユニットを設置し、意思決定や  
実行スピードを加速させます。**

2012年4月に設置した「ICHビジネスユニット(免疫・生化学検査分野、血液凝固検査分野)」に加え、「HUビジネスユニット(ヘマトロジー分野\*、尿検査分野)」と「LSビジネスユニット(ライフサイエンス分野)」を新たに設置しました。各ビジネスユニットは、それぞれの検査分野に関する専任組織として、戦略立案から商品企画、商品開発、試薬生産、グローバルでの商品の市場導入までを一貫してマネジメントします。これにより、各検査分野における専門性の強化を図るとともに、意思決定や実行スピードを加速させます。

## Q 各ビジネスユニットの主な取り組みは？

**A HU事業におけるヘマトロジー分野の強化と  
ICH事業における高成長の実現、さらにはLS事業に  
おける早期のビジネス拡大に取り組みます。**

具体的な取り組みとして、まずこれまでシスメックスの成長を支えてきたヘマトロジー分野において、2011年に発売を開始した「XNシリーズ」の市場導入を加速させるとともに、これまでにない新たな価値を生み出し、絶対的なグローバルNo.1を目指します。また、高成長が期待される新興国を中心としたアジア市場において、免疫検査分野を中心としたビジネスの拡大などにより、ICH事業での高成長を実現します。さらに、LS事業においてはOSNA\*の適用がん種の拡大、ラポアッセイビジネス\*の早期確立に取り組みます。

## ■各ビジネスユニットの具体的な取り組み

- HUビジネスユニット**
  - ヘマトロジーにおける絶対的なNo.1ポジションの強化と収益性の向上
    - 「XNシリーズ」のグローバル推進の本格化
    - 新興国市場における「XPシリーズ」の販売強化 など
  - 尿分野における成長持続とポートフォリオ強化
    - 「UX-2000」の市場導入加速
    - アライアンスを活用したグローバルでの販売強化 など
- ICHビジネスユニット**
  - スピード豊かなアジア展開による免疫分野における高成長の実現
    - 「HISCLシリーズ」の市場導入本格化 など
  - 凝固分野における持続的成長を実現するポートフォリオの強化
    - 「CSシリーズ」の市場導入加速 など
- LSビジネスユニット**
  - OSNAビジネス、ラポアッセイビジネスの事業化の加速
    - グローバルでのOSNAビジネスの拡大
    - ラポアッセイ事業の早期確立 など



チェックポイント

## 各ビジネスユニットの「HU」「ICH」「LS」とは？

それぞれのビジネスユニットが担う検査分野の頭文字を表しています。

- HU** …… Hematology (ヘマトロジー)、Urinalysis (尿)
- ICH** …… Immunochemistry (免疫)、Clinical chemistry (生化学)、Hemostasis (血液凝固)
- LS** …… Life Science (ライフサイエンス)

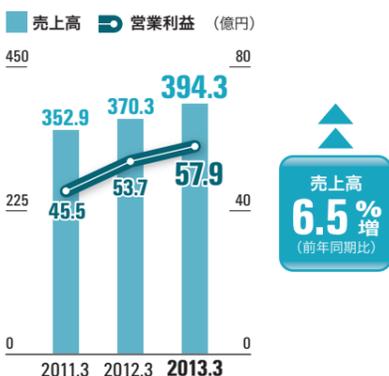
所在地別  
セグメント

(為替レート) (円)

	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期
1USDドル	85.7	79.1	83.1
1ユーロ	113.1	109.0	107.2

**「欧州」から「EMEA」へ表記を変更**  
ヨーロッパ(Europe)から中東(Middle East)、アフリカ(Africa)まで、当社が「欧州」と捉えていた広大な地域をより正確に表すため、今後は各地域の頭文字をとり「EMEA」と表記します。

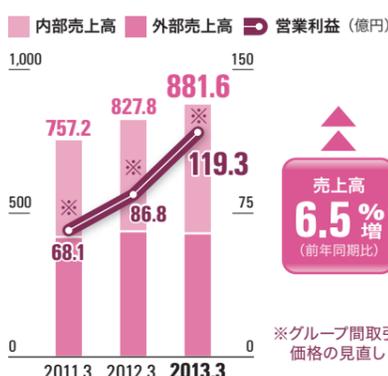
EMEA\*



現地通貨ベース 売上高 8.3%増  
営業利益 9.6%増

- 「XNシリーズ」の販売好調に加え、新興国向けの売上が増加し、増収となりました。
- 原価率の改善が、円高の影響や販売・サービス体制の強化に伴う販管費の増加を補い、増益となりました。

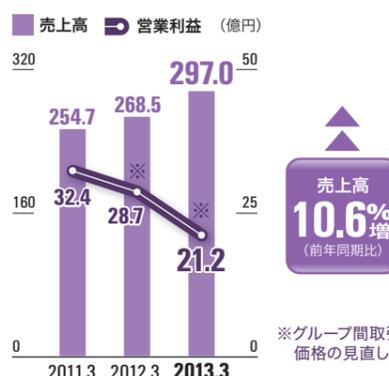
日本



内部売上高：関係会社への輸出など  
外部売上高：日本のほかに、韓国・アイデックス社向けなどの売上を含む。

- ヘマトロジー分野\*が順調に推移した結果、増収となりました。
- グループ間取引価格の見直しや海外関係会社への売上増加、販管費の抑制などにより、増益となりました。

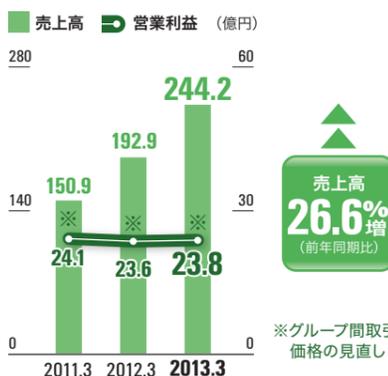
米州



現地通貨ベース 売上高 5.2%増  
営業利益 29.5%減

- 米国では医療保険改革法の行方などにより機器の買い控えが一部あったものの、試薬やサービス&サポートの売上が増加しました。
- グループ間取引価格の見直しなどにより、営業利益は減少しました。

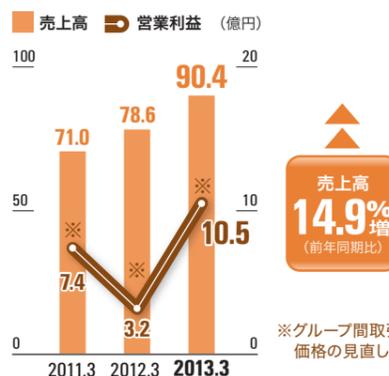
中国



現地通貨ベース 売上高 18.6%増  
営業利益 5.7%減

- 市場での販売停滞の影響が一部見られたものの、増収を継続しました。
- 二桁増収を達成しましたが、グループ間取引価格の見直しにより、営業利益は横ばいとなりました。

アジア・パシフィック

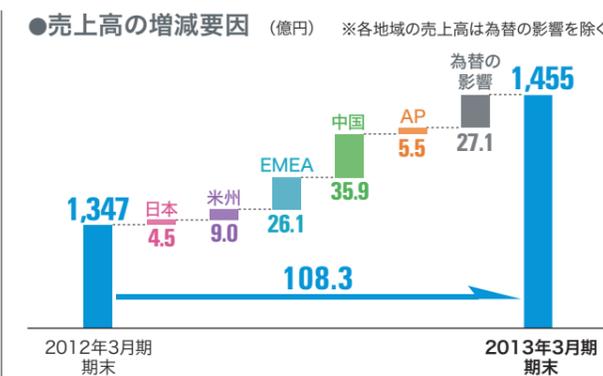
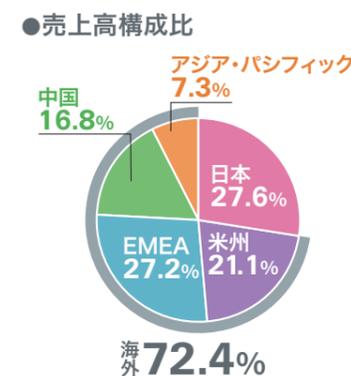


現地通貨ベース 売上高 8.5%増  
営業利益 202.0%増

- フィリピン、タイでの直販化の推進などにより、売上が増加しました。
- 原価率の改善に加え、グループ間取引価格の見直しなどにより、大幅な増益となりました。

(注) 日本から韓国・モンゴルなどへの直接販売は、日本の外部売上高を含む。

地域別  
セグメント



グローバルレポート

成長が期待されるモンゴル市場

モンゴルは、2011年の経済成長率が世界第1位となるなど、近年は高い経済成長率を誇っています。政府が提唱する「保健医療マスタープラン」のもと、医療環境の整備が進められており、医療面においても今後さらなる市場拡大が予測されています。

シスメックスは2007年に現地代理店を通じて、他社に先駆けて販売・サービス体制を構築し、学術活動などによりモンゴルにおける検体検査の質の向上に貢献してきました。2008年にはモンゴル厚生省と外部精度管理\*支援について提携し、当社製品を国のヘマトロジー基準器として国立病院に設置しました。また、定期的に学術セミナーを行っており、2013年3月に開催した第10回では、100名を超える方々に参加いただきました。これらの活動の結果、ヘマトロジー分野\*では多くのお客様から支持をいただいております、市場シェアNo.1を獲得しています。

この度、モンゴルでの販売・サービス活動をさらに強化するため、2013年3月に首都ウランバートルに駐在員

事務所を設置しました。また、モンゴルにおけるノンヘマトロジー分野\*のビジネス拡大も目指し、顧客満足度の向上に努めています。

今後も大きな成長が期待されるモンゴルで、売上の拡大のみならず、医療の発展に寄与できるよう取り組んでまいります。



\*外部精度管理：医療施設間での検査結果の違いを確認し、是正するための活動。基準器で設定した目標値と各医療施設の測定結果の集計を比較し、各医療施設における検査機器などの調整が行われます。

モンゴル語の学術資料  
上：「はじめよう精度管理！  
～信頼できる検査結果を得るために～」  
下：「学ぼう精度管理～入門編～」



**ガイドさん**：健康や医療に関わることなら何でもおまかせ！の頼りになるお姉さん。

**まもる君**：好奇心旺盛な小学生。さまざまな施設を見学し、シスメックスについて勉強中。

# 僕らの近くにシスメックス！

これまでに、シスメックスについてさまざまなことを知ったまもる君。  
今度はシスメックスが検査を通して、どのように人々の健康を支えているのか、  
気になっているようです。そこで、ガイドさんに会いに行くことにしました。

**ガイド** まもる君、今日はどうしたの？

**まもる** 昨日おじいちゃんが病院で健康診断を受け  
てきたんだ。元気そうなのに、どうしてかな？

**ガイド** 検査は、身体の状態を詳しく知るため  
に重要なものなの。病気の予防や早期発見はもちろ  
ん、お医者さんの診断や治療方法の決定、薬の効果を  
調べる時などにも役立っているのよ。

**まもる** へえ～、知らなかった！ そういえば、おじい  
ちゃんは血液検査とレントゲン検査を受けてきたん  
だって。検査にもいろんな種類があるんだね。

**ガイド** 良いところに気が付いたわね。病院や健康  
診断で受ける「臨床検査」は、大きく次の2つに分けら  
れるのよ。

- ①「検体検査」：身体から採取した血液や尿、細  
胞などの検体を調べる検査
- ②「生体検査」：心電図や超音波など、身体に直  
接触れて調べる検査

**まもる** シスメックスの製品は、血液や尿を調べるの  
に使われていたよね。（※シスメックスあしん物語 第1話参照）

**病院で**

病院内の検査室では、患者さんの血液や尿などを調べる検査機器と試薬が使われています。

多項目自動血球分析装置 XN-2000    全自動尿統合分析装置 UX-2000

**検査センターで**

検体を自動で搬送するシステムが備わった、大型の検査機器が使われています。

多項目自動血球分析装置 XN-9000

**動物病院などで**

犬や猫など大切なペットや、動物園の動物たちの健康管理にも役立っています。

動物用多項目自動血球計数装置 pocH-100iV

**薬局などで**

質問に答えることで健康情報が分かるセルフ健康チェックができます。

健康管理支援サービス

いろんな場所でシスメックスの製品が活躍しているんだね

いろんな「検査」に使われているのよ

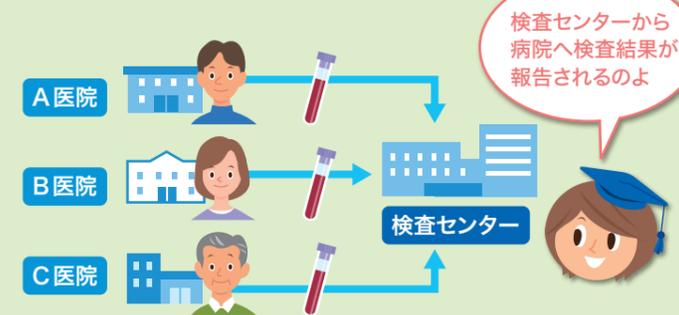
## ポイント 1 「検体検査」のほぼ全ての分野をカバー

シスメックスは、赤血球や白血球などの数や種類・大きさを調べる「血球計数（ヘマトロジー）検査」を中心に、「免疫血清検査」、「血液凝固検査」、「尿検査」など、検体検査領域のほぼ全ての分野で事業を展開しています。シスメックスの製品は、世界170カ国の医療機関などで使用されており、「ヘマトロジー分野\*」では世界シェアNo.1の地位を獲得しています。



## ポイント 2 「検査センター」は何をしているところ？

検査センターは、検査業務を専門に行う施設のことで、開業医などから送られてきた血液などの検体検査を受託して行っています。血液検査については、大規模な検査センターでは1日に数万を超える検体を検査することもあります。最新機種「XNシリーズ」をはじめ、搬送システムなどを搭載したシスメックスの製品が迅速かつ効率的な検査をサポートしています。



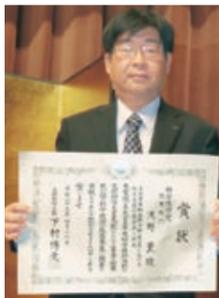
▶▶ 血液検査はどのように行われているのでしょうか。次回をお楽しみに！

\*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

## 「平成25年度文部科学大臣表彰」を受賞

文部科学省が主催する「平成25年度文部科学大臣表彰」の「科学技術賞(開発部門)」を受賞しました。今回の受賞は平成19年度に続き2回目で、授賞式では当社上席執行役員の浅野薫に、文部科学大臣から表彰状が授与されました。

今回、受賞の対象となった技術は、血液中の白血球を分類して数を測定するもので、病気を診断する上で非常に重要とされています。この技術によって、従来は正確な測定が困難であった異常な細胞が混在する検体においても、迅速かつ高精度な分析が可能となりました。今後も信頼性の高い検査データを提供し、皆様の健康に貢献してまいります。



受賞者の浅野

## 免疫血清検査の新モデルを発売

免疫血清検査分野の新モデル「全自動免疫測定装置 HISCL-5000」の日本での発売を2012年12月に開始しました。血液中のたんぱく質などを測定する免疫血清検査は、感染症、がん、心疾患などの診断や治療経過観察に幅広く利用され、病気の早期発見や治療に重要な役割を果たしています。

「HISCL-5000」は、前モデルから継承した特長に加え、最大24項目の同時測定や、当社サービス&サポートの特長であるSNCS\*の機能を標準装備しています。今後は日本のみならず、アジアにおいても導入を進め、患者さんの負担軽減や検査の質の向上に寄与してまいります。



HISCL-5000

## 「シスメックスの森」を開設

森林の回復と再生を目指して兵庫県が推進する「新ひょうごの森づくり」に賛同し、兵庫県小野市が管理している約2ヘクタールの森林を借り受け、「シスメックスの森」を開設しました。「人といきものがともに憩える里山づくり」をコンセプトに、植樹や下草刈り、間伐などの森林保全活動を行ってまいります。



森開き記念式典の様子

## 「シスメックス女子陸上競技部」を神戸に移転

「シスメックス女子陸上競技部」の練習拠点を、京都市から本社のある神戸市に移転しました。地元神戸の市民マラソン「神戸マラソン」への協賛と合わせ、スポーツの振興による豊かな健康社会の実現を目指します。皆様の温かいご支援、ご声援をお願いいたします。



シスメックス女子陸上競技部

\*SNCS:「Systemex Network Communication Systems(シスメックス ネットワーク コミュニケーション システムズ)」の略。お客様の検査機器と、シスメックスのコンピュータをネットワークで結び、さまざまな支援を行うサービスのこと。

### 編集後記

今回の「Be Fine!」はいかがでしたか。特別企画では、5月に発表した「新・中期経営計画」について取り上げ、将来の成長戦略を紹介しました。これからのシスメックスの可能性を感じていただけたのではないのでしょうか。

IR・広報部は、「Be Fine!」だけではなくウェブサイトでも、シスメックスの最新情報をお届けしています。ぜひチェックしてみてください! [www.sysmex.co.jp/ir/](http://www.sysmex.co.jp/ir/)

(IR・広報部)

## 会社概要

(2013年3月31日現在)

- 商号 シスメックス株式会社  
SYSMEX CORPORATION
- 設立年月日 1968年2月20日
- 資本金 97億1,177万円
- 格付け A+ (R&I:格付投資情報センター)
- 従業員数 5,594名(連結) 2,158名(単独)  
\*嘱託・パートタイマーなどを含む
- 主な事業内容 臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

### ■役員 (2013年6月21日現在)

代表取締役会長兼社長	いへ つか ひよし	家次 恒
取締役 専務執行役員	はやし まさよし	林 正 好
	なか ゆきお	中島 幸 男
取締役 常務執行役員	たのむら こうじ	田村 幸 嗣
	おのべ やし	尾辺 和 也
	わたなべ みつる	渡辺 充
取締役(社外)	にし うら すずむ	西浦 進
常勤監査役	はら かつ おお	鵜原 克 夫
	きたがわ まさ己	北川 正 己
監査役(社外)	ふじ おか ひろむ	藤岡 弘
	まえ なか あき	前仲 邦 昭
上席執行役員	いし だ あき	石田 道 明
	ごう たかし	合田 隆
	あさ の おる	浅野 薫
	たちばな けんじ	立花 健 治
執行役員	やまもと じゅんぞう	山本 純 三
	はまぐち ゆきお	浜口 行 雄
	まつい いわお	松井 石 根
	ふじもと けいじ	藤本 敬 二
	おおたに おお	大谷 育 男
	かまき ゆき	釜釜 幸 俊
	かみ だ ひろし	神田 博 司
	なが おる	長尾 博 司

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日

その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

### ■公告方法

当会社の公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。電子公告掲載ホームページアドレス [www.sysmex.co.jp/ir/](http://www.sysmex.co.jp/ir/)

### ■お知らせ

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 株式の状況

(2013年3月31日現在)

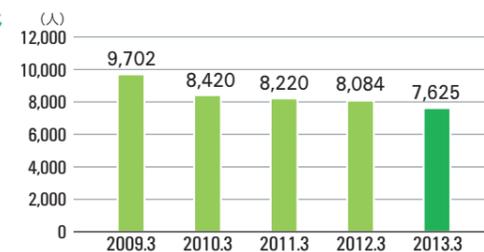
- 会社の発行可能株式総数 299,344,000株
- 発行済株式総数 103,399,416株

### ■株価・出来高の推移 (2013年5月31日現在)

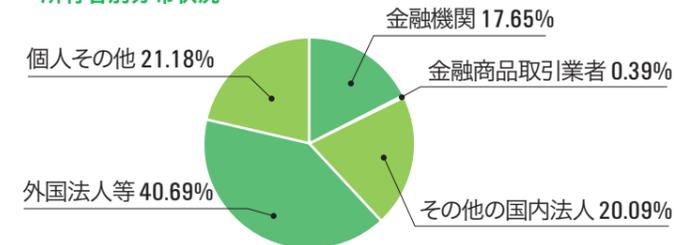
※2011年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。



### ■株主数の推移 (人)



### ■所有者別分布状況



- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第1部  
大阪証券取引所市場第1部

- 証券コード 6869
- 単元株式数 100株

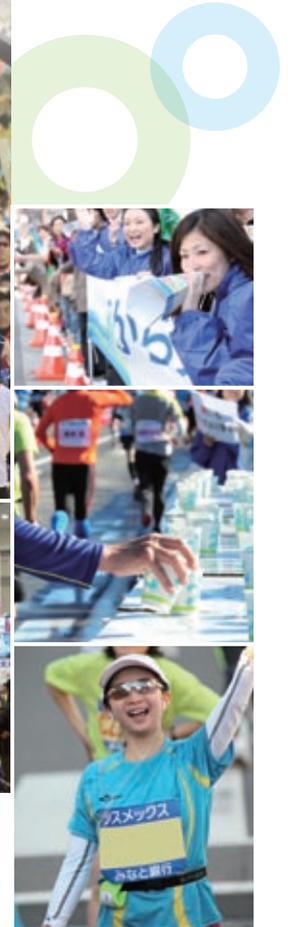
- 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

- 同連絡先(郵便物送付先・電話照会先)  
〒541-0044 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

# シスメックスは 「神戸マラソン2013」を応援しています。



写真：神戸新聞社提供



2013年11月17日(日)に開催される「第3回神戸マラソン」に特別協賛します。

大会テーマである「感謝と友情」には、阪神淡路大震災の復興に手を差し伸べていただいた皆様への感謝の気持ちが込められています。シスメックスはこの大会テーマに賛同し、第1回から引き続き、今年も特別協賛することとなりました。医療の発展や人々の健康に貢献することが私たちシスメックスの使命であり、大会を全面的にサポートすることで、健康で豊かな社会の実現に貢献したいと考えています。

大会では約2万人のランナーにゼッケンを提供するほか、同時開催の「神戸マラソンEXPO」への出展や、当社従業員によるボランティア支援などを予定しています。



名 称：第3回神戸マラソン  
大会テーマ：「感謝と友情」  
開 催 日：2013年11月17日(日)  
大会規模：約20,000人  
開催種目：マラソン、クォーターマラソン  
主 催：兵庫県／神戸市／兵庫県教育委員会／  
神戸市教育委員会／一般財団法人兵庫陸上競技協会

参加料の一部がチャリティとして  
神戸マラソンフレンドシップバンクに寄付されます。

## 「シスメックス神戸マラソンスペシャルサイト」

参加されるランナーの皆様や応援される皆様、神戸やその近隣にお住まいの皆様と神戸マラソンを盛り上げ、ともに創り上げていくために、「シスメックス神戸マラソンスペシャルサイト」を立ち上げました。神戸マラソンについての詳細はもちろん、ランナーの皆様にとって必見のお役立ち情報や最新のトピックスをお届けしています。

<http://kobe-marathon.sysmex.co.jp/>

シスメックス神戸マラソン  
スペシャルサイト

